

小田野中央公園まちづくりの会「第5回総会」が開催されました。

平成24年5月9日（水）東京都八王子福祉園（事務局）を会場に、第5回まちづくり総会が開催され、「平成23年度事業報告及び決算報告・監査報告」並びに「平成24年度事業計画及び収支予算」が承認されました。

今年度の主な活動内容

- ① 地域活力づくり
 - ★多世代が一同に集えるイベントの企画・運営：秋のワークショップ、さくらまつりの開催等
 - ★公園内で活動する個人や団体との情報交換、行事などの調整
- ② 防犯・防災
 - ★近隣の町会・自治会、小・中学校と連携を図り安心・安全なまちづくりを推進する
 - 防犯活動：公園を利用する子供たちへの声掛け。巡回。
警察との連携。
 - 防災活動：地域総合防災訓練への参画
- ③ 青少年育成
 - ★元木小総合学習花壇の手入れ、公園オリエンテーリング
 - ★恩方第1小学校 公園オリエンテーリング、
恩方の秋をみつける行事
 - ★恩方中学校生徒会公園調査
 - ★地域ふれあいスポーツ大会協賛
 - ★高尾警察と共同での花いっぱい運動
- ④ 環境保全
 - ★剪定、除草、ごみ拾い、公園パトロール、トイレ掃除等



剪定、清掃などを定期的に行っています

まちづくりの会は、八王子市との市民協働事業です。公園づく地域の多くの団体・個人が会員となって組織されています。公園を拠点として、顔の見える人と人のつながりを大切にしながら地域で支えあいのまちづくり活動を行っています。

どなたでも会員になれます。多くの方のご参加をお待ちしております。



未就学児リトミックサークル 親子ダンス



町内会のトン汁販売

2012年3月11日第5回さくら祭りを開催しました。

平成24年春は例年より遅い訪れでした。“河津さくら”は開花が数える程度。しかし、今年も小学生や中学生、福祉園の出番があり、地域の人たちの太鼓やお囃子、大道芸、リトミックダンスといった得意な出し物、町会やつくる会のメンバーによる模擬店、フリーマーケット、バードゴルフ、洗足学園音楽大学の金管八重奏など内容は盛り沢山でした。東日本大震災被災

状況の写真展示や、宮城県女川町の水産加工品販売など震災復興支援コーナーも設けられました。

近隣の人達の協力で出来た公園で、地域の人たちが主催する祭りを地域の人たちが盛り上げることができました。



もちつき



チジミ販売



洗足学園音楽大学による 金管八重奏



ストラックアウト



大道芸 バナナのたたき売



恩方中学校生徒ボランティア
ポップコーン販売



恩方第一小学校児童によるダンス



竹紙すき体験



陣馬太鼓演奏



中之島流のみなさんによる大正琴演奏

八王子市立恩方中学校生徒さんの感想文

「第5回さくら祭りに参加して」



私たち生徒会役員は、「さくら祭り」で地域の皆さんに多くの体験や学びをさせていただきました。僕自身も恩方中学校生徒会会長として、初の司会を務めました。人前で話すことが得意でない自分ですが、地域の皆さんと「さくら祭り」を成功させるという自信と夢で、事前の打ち合わせなどをスタッフの方々と行い、当日を迎えることができました。しかし、初の司会ということで、緊張のあまり打ち合わせ通りとは異なる部分もありましたが、何回も何回も地域の皆さんからいただく大きな拍手と笑顔で一生懸命最後まで自信を持って行うことができました。司会の仕事が終わった時には笑顔で温かく「お疲れさま」と言ってくださったあの時の気持ちは今も忘れることなく心の中に残っています。そして、地域の皆さんと一致団結し「さくら祭り」を成功させることができたと思っています。僕はこの「さくら祭り」をきっかけに地域のあたたかさ、地域そのもののすばらしさや、大切さを学ぶことができました。これからも私たち恩中生は生徒会役員を中心として地域の方々から愛される恩中生となり、地域のためになれるよう積極的に活躍していきたいと考えています。そして、地域の方々ともっともっと交流を深め、地域との強い絆をつくっていきたいです。

【生徒会 会長 中島聖哉さん】



私のボランティア先は、手作りの雑貨を販売する八王子福祉園のお手伝いでした。園の方々が指導に当たってくれたのですが、はじめ私は戸惑いを覚えました。「何をしたらいいですか？」と問いかけると「特別なことはしなくても大丈夫ですよ。」とおっしゃいました。おそらく私たちのことに気を使ってくださったのだと思います。しかし私はボランティアさえ出来な

いのかと落ち込みました。でも一緒に参加していた友達と相談して、テーブルの上の商品の配置を工夫したり、紙に「八王子福祉園」と書いてテントに貼ったりしていると褒めていただきました。商品の配置には少し手直しが入りましたが、テントに貼った即席看板は好評で、商品名の「プレスレット」「レターセット」等も書いて追加しました。その時、私はボランティアという意味を少し近くに感じられた気がしました。基本は自分から行動すること。そして、ボランティアならではの自由な発想が活かせるということです。好き勝手はもちろん駄目だけれど、自分の思いや個性をいろいろな人に伝えられると思います。ボランティアに参加すると、そういうことに気づけるという利点もあります。みなさんも積極的に行動してみませんか？【ボランティア代表 堀岡美維さん】



小田野中央公園さくら祭り吹奏楽は1曲目に嵐の「Love so sweet」、2曲目に my little lover の「Hello again」、3曲目にアニメ怪物くんの「ユカイツーカー怪物くん」の全部で3曲を演奏させていただきました。毎年吹奏楽部はこのようなイベントに出させていただきととても光栄です。今回のさくら祭りでもたくさんの方々に聴いていただきうれしかったです。私が何より一番嬉しかったのは、お客さんの中から徐々に手拍子が湧き上がり、最後には「アンコール」とまで声をかけて下さったことが一番嬉しかったです。これからも私たち恩方中学校吹奏楽部は地域の方々は今よりずっと一つになれるよう、練習を今より多く重ね、地域の皆さんに笑顔になってもらえるような、そんな演奏を作っていきたいです。

【吹奏楽部 部長 橋本紳さん】

八王子市と市民の協働のまちづくり

女川復興支援プロジェクト

2011年のさくら祭りは、その直前に発生した「東日本大震災」のため、中止となりました。ちょうどその1年後である今回のさくら祭りでは、八王子市職員が中心になり活動している「八王子×女川復興支援プロジェクト」が参加し、来場者に復興支援を訴えました。

八王子と女川町とのつながりは、2011年の4月に八王子の一部のメンバーが被災地入りしたことから始まり、炊き出しボランティアや必要物資の搬送など、ほぼ毎月のように八王子から女川町へ支援の手をつないで参りました。

今回は女川の特産物の販売ブースを出させていただき、産業復興のPRをさせていただきましたが、販売開始早々にたくさんの皆様においでいただき、わずか1時間あまりで、用意していたかまぼこなどの特産品を完売することができました。ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございます。

支援活動は今後も進めてまいりますので、引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

八王子×女川 復興支援プロジェクト

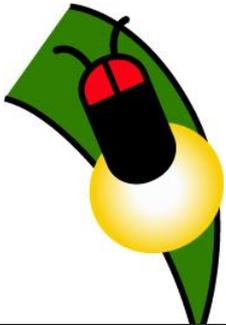
<http://www.hachioji-yell.com/onagawa-support/>



女川特産物を販売し復興のPRをしました



震災被災地の写真を展示しました



インフォメーション

6月15日頃から浅川でホタルが飛翔し始め、每晚観ることができました。
6月24日にみんなで植えた河津桜の一本が根ぐされをおこし、残念ながら枯れてしまいました。この冬に新しく植えかえます。

まちづくりの会の活動予定

7月21日(土) 恩方地区納涼盆踊りに参加

9月23日(日) 秋のワークショップ開催

公園での野外コンサート、アウトドア遊びなどを企画中です。お楽しみに

11月25日(日) 恩方地区総合防災訓練に参加

12月2日(日) 親子ふれあいスポーツ大会に参加

2013年3月10日(日) 第6回さくら祭り開催

まちづくりの会は、共助のまち・支え合いのまちづくりを目指しています。